

週刊 リアライズ vol.59

セルフコントロール

夏休みが終わり、平常の授業が始まろうとしている。夏休み中、平生ではできない様々なことを行う中で、いわゆる学校での学びではないけれども、貴重な体験をすることができた人も多いと思われる。一方学校での学びにつながる学習については、どうだっただろうか。最低限の宿題をするのはもちろんのことだが、自分にとっての課題克服につながる学びを行うことができただろうか。

夏休み中の学習は、たとえその対象が与えられたものとしてある宿題であったとしても、ほぼすべてセルフコントロールによるものであった。

問題を解いて、何を間違えた、何が分からなかったのか、自己分析していくことが、そこでは求められる。同じ間違いをしないために、必要なのは何なのか、自分なりの方法や対策を講じ、自分で自分の能力向上の方法を見つけ出す。すべてが自分で取り組むセルフコントロールの世界だ。

主体的に学ばなくては、学力は身につかない、というときの「主体的」には様々な意味があると思われるが、平常の授業が始まろうとしている今、学習に対して「受け身ではない」セルフコントロールの大切さを確かめておきたいと思う。

週刊 リアライズ vol.60

折り返し地点

先日、東京でMGCがあり、来年のオリンピックで日本代表となる選手が選ばれた。実況がテレビで放映されていたので、観ていた人も多いただろう。マラソンなので、途中、折り返し地点がある。その場面を観ながら、73期も折り返しだ、ということ強く思った。もう、折り返しなんだ。

マラソンがまさにそうだが、長いレースの中で、選手の走り方は様々だ。先行逃げ切りを目指すもの。後半の伸びにかけるもの。

学力の進展という視点で見て、みんなは、どのように折り返しているのか。今週の金曜日には8月スタサポの結果が返ってくる。自身の過去3回の結果の振り返りと合わせて、今の状態を見定め、明日にどう進むのか、プランをたてよう。

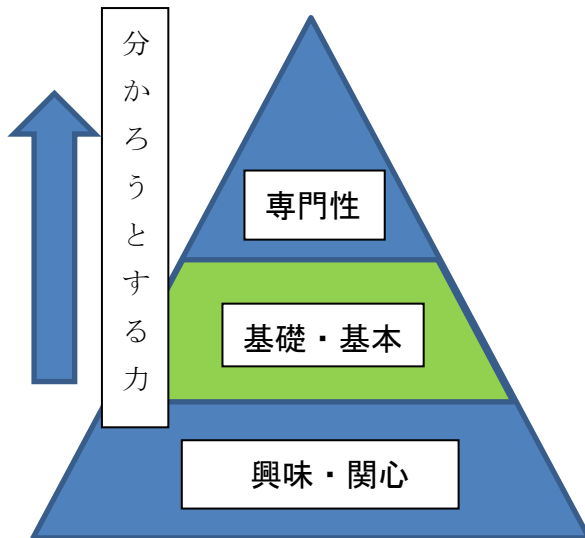
参考までに、国数英総合B1以上の累計は、1年春225名、1年夏216名、2年春156名、そして今回154名だった。

長いスパンでの計画が必要だ。とともに、例えば朝学のたった5分という時間をおろそかにしないことも大切だ。

レースは長い。折り返してからのこれからを、思い描こう。

週刊 リアライズ vol.61

修学旅行の成果



修学旅行が終わりました。グローバルな人間形成に資するという目標は、みなさんが「世界」という視点で日本を、また、そこに生きる自分自身を見つめなおし、捉えなおす中で達成されることと思います。

ところで各教科の高校2年段階での内容は、すでにかなり専門性を帯びたものになっています。そして、「学び」はどの分野においても総合的なものです。

今回修学旅行で、英語について、あるいはベトナムについての地理・歴史・経済、その他様々なことについて興味・関心が深まったことと思います。それは「分かろうとする力」をより強めることになるでしょう。より専門性が高い高度な学びに向けて、より深く「学ぼうとする力」が強まり、主体的な学びが推し進められることを期待しています。

週刊 リアライズ vol.62

見直し

後期が始まる。

各自、自分の日々の過ごし方について見直そう。

クラブでの過ごし方、家庭での過ごし方、授業中の態度。

前期成績の発表は24日だが、すでに前期末考査は返却されているので、およその結果は想像できるだろう。良い結果の教科は、さらに向上を目指そう。悪かった教科の対策は、24日を待ってでは、間に合わない。今日から、取り組み姿勢を改めよう。

各自の「やる気」が、問われている。教科担当の先生方は、みんなの「やる気」を見ている。「やる気」のある人の目は輝いている。「やる気」のある人の授業を受ける様子は違う。

科目選択の締め切りは11/5。自分の進路についても、見直そう。あなたは高校卒業後、何を指すのか。目標を再度見直そう。そしてそれに向け、どう取り組むのか、自分の現在を見直そう。

週刊 リアライズ vol.63

学ぶことの意味

社会人として責任をもって生きることにも備える。また、大学での学びに備える。高校生としての学びの意味について、いろいろな言い方や考え方があると思われます。そのことはさておき、高校生という時期に学ぶべきことを学ぶ。自分にとってそれは何で、どのような意味を持つのか。問いかけ、答えを考え続けるところに、「学ぶことの意味」はあるのだと思います。

ところで、12月5日、大学出張講義という取り組みがあります。そこでは、10以上の大学現役の先生方に、本校に来ていただき、大学での授業の講義の様子ができるような講義をしていただくことになっています。

その折、みんなは大学での講義のレベルの高さを体験することになるでしょう。

高度な学びが実践されている大学での学びは、レベルが高く、専門性も高いものです。そのような大学の入試は、そうした高度な学びに対応できるかどうかを問うものです。

高度な「学び」を得る意味についても、主体的に考え、問い続けてください。

週刊 リアライズ vol.64

集中力

人の持つ才能は様々だし、またそこにはたくさんの要素がある。

その中でも「集中力」は、様々な場面で発揮される大切な要素ではないだろうか。

すべての学びは、集中力を高めることで「よりよく」学ぶことができる。

そしてまた、すべての学びは「集中力」向上にむけて、日々実践されていると言っても言い過ぎではないように思われる。

科目選択の締め切りが迫っている。

また、11月9日土曜は河合記述模試だ。

模試だからこそ事前に対策しよう。英数国の基礎、そして高2で学習する内容についてまとめなおそう。

効率の良い「集中力」を発揮した学習で、模試対策を実践しよう。

実践できた人には、それだけの結果が出るにちがいない。

全統高2模試第3回(記述)11/9(土)

教科	内容
数学(100分)	小問集合(数学Ⅰ、数学A*、数学Ⅱ) 数学Ⅱ(いろいろな式)、数学A(確率) 数学Ⅱ(図形と方程式) 数学Ⅱ(三角関数) 数学Ⅱ(微分法) 4題から 数学B(ベクトル) 1題を選択 数学B(数列)
英語 (リスニング 含む、90分)	リスニング、文法・語法・熟語、 整序作文・和文英訳 長文総合問題
国語(80分)	現代文(評論)、現代文(随筆・小説)、古文、漢文

*「場合の数と確率」

[模試対策・参考例]

国語 基本訳練習リスト、漢文構文プリント

英語 チャンク、イディオム総復習

数学 各分野の公式・使い方の復習 など

あと10日。

計画的な学習を。

週刊 リアライズ vol.65

大きな変革の年

「英語外部検定試験」の導入が延期となりました。「共通ID」発行手続きをする一歩手前まで行っていたのに・・・、など、ニュースが報じられた際には、様々な思いが飛びかったことと思います。

それにしても、私たちの学年は、大学入試にとっては大きな変革の年だということを、今回のことで改めて感じざるをえません。

今、改めて「センター試験」と「共通テスト」の違いを押さえると次の表のようになります。

		大問構成		配点	
		センター試験	共通テスト	センター試験	共通テスト
英語	リーディング	第1問 発音アクセント 第2問 文法、語句整序 第3問 ~文章読解	第1問~文章読解	200点	100点 ※
	リスニング	大問4題 音声は2回読み	大問6題 1回読みも出題	50点	100点 ※

※ 配点の重みづけは各大学の判断に委ねられる。

「リスニング」の重みは、このように大きい。

英語の学習において、リスニング、スピーキングに比重を大きくしてきたこれまでの在り方は、間違っただけではなかったし、今後も大切なものになります。

朝のレッスン(朝学)の大切さを、再認識しよう。

今週末 11/9(土)は、全統河合記述模試です。

机の中は空にし、教室を整備しましょう。

9:05 入室開始 最終、国語 15:20 まで。

数学の選択問題は、各自自由に選択すること。

週刊 リアライズ vol.66

大学の入試とは

以下に述べるのは、そのほとんどが比喻です。

ここに大きなプラットフォームがあります。

プラットフォームには柱があり、これからその柱の上に屋根をかけ、さらにその上に構造物を作る計画です。

重量のある屋根やその上の構造物のために、柱は頑丈でしっかりとしたものにする必要があります。

そのためには、リベットを打ち込まなくてはなりません。

通常必要だと言われているその本数は 100 万本です。

100 万本のリベットを打ち込めて、はじめて屋根をかけることができます。そうして、その上に構造物を建てることができます。

今、学習していることは屋根を立ち上げるまでの過程です。

大学の入試とは、その上の構造物を立ち上げるレベルの問題です。

しっかりと 100 万本のリベットを打ち込んでください。

週刊 リアライズ vol.67

意識化する工夫

〔10月の学習時間の一日あたりの平均のグラフ〕

この表から分かること。一日あたりの学習時間の平均が1時間を切っています。

修学旅行があったことが最大の要因だとは思いますが。しかし、ここまで少ないことはこれまでに無かったと思われます。

各自、自分の学習時間を再点検しよう。この学習時間に含まれるのは、すべての自習時間(休み時間や電車の中での学習時間)、読書の時間、です。塾等で講習を受けている時間は含まれません。

この取り組みは、自分の学習時間を記録することで、学習について「意識化する工夫」です。自分の学習時間を見直し、学習の方法や効果・効率を再検討しましょう。

週刊 リアライズ vol.68

合格者の学習時間 学習の「質」の向上

富高の生徒が学習時間を録るようになって久しい。おかげで学習時間と大学の合否との相関関係をグラフ化できるようになっている。(裏面は国公立)

〔私立大学に合格した生徒の一日あたりの学習時間の平均の月毎の推移を表すグラフ〕

自分の日頃の学習時間と比べてどうだろうか。

さらにもう一点。学習時間が多ければ、それでいいという訳ではないことはよく分かっていることと思う。学習は「量と質」だからだ。

日頃の学習は「質」の面でどうだろうか。裏面のチェック表にトライしてみよう。

- 授業中、ノートはしっかりとれている。
- プリントの穴埋め問題などは、きちんとできている。
- 最低限の学習時間は確保している。
- 暗記課題は、やりきれている。
→ ここまでは「習得」のレベル。
- 習ったことは理解したいという姿勢がある。
- 一般的な解法を身につけている。
- 苦手分野を意識しており、分からないところは質問する。
- 考査や模試の復習・やり直しができている。
→ ここまでは「課題克服」のレベル。
- どんどん深く知りたいという姿勢がある。
- 予習の疑問点を授業で解決しようとしている。
- 学習計画を立て、必要に応じて見直している。
- 重要箇所を自分で見つけ、間違えた場合何が問題だったかを見直す。
→ ここまでは「仮説検証」のレベル。

「習得」のレベルの人は、自分に適切な課題設定を具体的にしていこう。
「課題設定」のレベルの人は、知識の関連づけを積極的にしよう。また、自分の学習方法が合っているかどうかについて振り返れる(メタ認知)ようになろう。

「仮説検証」のレベルの人は、問題点が見つかった場合、複数の参考書やネットで、確かな根拠を手に入れよう。

〔国公立大学に合格した生徒の一日あたりの学習時間の平均の月毎の推移を表すグラフ〕

週刊 リアライズ vol.69

大学出張講義



「いつも京都で大学生相手に講義してはる先生が来てくれてるねんて」「いきなりのロールプレイングゲームでびっくりやったわ」「俺クレームする保護者役やった」「先生の気持ちようわかったわ」「いつもやったら聞かれへん話ばかり」「大学でこんなこと勉強してるねんな」「勉強いうよりも、勉強の本質や原理みたいなことを研究してるみたいやった」「私の受けた講義は専門的やったよ」「こんな専門的なことを勉強するんやと思った」「と
い言うよりも実地的でもあったよ」「大学の雰囲気を見せてくれはった」「宣伝もしてたよ」「この学年のみんなは反応が良い言うてほめてくれはった」「大学楽しみ」「将来の夢、一つ増えた」「何?」「大学の先生になること・・・大学院に行かなあかんらしいけど」

週刊 リアライズ vol.70

壁がある

クラブで連日、スポーツに自己研鑽している人には、よく分かることと思われる。自分がその中にいて、向上を求められる場合、「壁」が出てくる。学習も同じ。

本当に毎日取り組み、何とかして強くなりたい、うまくなりたい、と思い、頑張っているけど、いや、頑張っているからこそ、「壁」が出てくる。

「壁」が出てくる。だから、何を変えればいいのか、何がよくないのかを考える。それをできる人は、なぜ、できているかを考える。そのできる人と、自分との違いを考える。壁、克服のために、何が必要なのかを考える。そのためには、日々の生活をどうするべきなのかを考える。自分の現在の在り方を分析する。改善に必要な要素を洗い出す。具体的に、何をすべきなのかを考える。小さい目標をつくる。

その壁を乗り越えられた時、自分はどんなにうれしいだろうか、イメージする。

11月の学習時間の一日あたり平均、2.2時間でした。(裏面)

がんばっている人が増えている。

12/20(金) 7限終了後、アゴラにて、**進学学年集会**を予定しています。

73期 2年 冬休み宿題一覧

・指定のないものは、冬休み明けの教科の授業時に提出。

現代文	100字要約ドリル 12「政治的思考」 草稿原稿→清書原稿 現代評論12 7「科学者とあたま」 <u>ノートを作り</u> 、学習の手引き1～4をする。 →「サポートブック」の解答例を見て、自分の書いた記述を修正、添削する。 TOP2500 p.258～279 慣用句・和語・四字熟語 冬休み明けにテスト(平常点に入る)あり
古典	古典アチーブ2より古文編11「栄花物語」12「更級日記」+漢文編10「国語」11「韓非子」 冬休み明け 漢文構文23～50 中テスト 7点以下対象に課題あり
数学Ⅱ (数Ⅲ 選択 者)	数学Ⅱ「冬休みの宿題」青チャートチェック表 をよく読んで、10個以上演習する。長期休みの宿題の進め方はこれまでと同じです。自分にとって必要な演習の内容、量を考えて取り組みましょう。
数学Ⅱ (その 他の 人)	大学入学共通テスト対策 ニューステージ 受験編 p.104,106,108,110,112 + α の問題演習をする。長期休みの宿題の進め方はこれまでと同じです。自分にとって必要な演習の内容、量を考えて取り組みましょう。
数学B	数学B「冬休みの宿題」青チャートチェック表 をよく読んで、10個以上演習する。 長期休みの宿題の進め方はこれまでと同じです。自分にとって必要な演習の内容、量を考えて 取り組みましょう。
コミュ英	①チャンクで英単語 advanced 1301-1500 ※冬休み明け最初のコミュ英の時間に100問テストをします ②ELEMENTプリント1枚(裏表) ※英語の文章を読んで問題を解き、答え合わせをして冬休み明け最初のコミュ英の時間に提出
英表	①必携英語表現集 Lesson20、21

※冬休み明け最初の英語表現の時間に全問テストをします

②10分間速読トレーニング3rd edition Level3 Lesson8, 9, 10(3枚読んで、提出用プリント1枚に○つけ、直し、自学のためのメモ欄を記入して、冬休み明け最初の英語表現の時間に提出)

* 学年末テストでは、FACTBOOK参考書・ワークブックと、必携暗唱例文から80%程度出題します。FACTBOOKワークブックの範囲は以前に配布したプリントの通り(第20章、21章、22章、28章、29章、30章、31章の全7章)です。冬休みの間に1回目の復習をしておくことをお勧めします☆彡

物理	物理選択 良問の風 問題番号25～63の奇数番号(問題番号の隣に*が入った問題を除く)、問題番号68～71の計19問1～23(6,14,20除く)ノートに解いて休業明けはじめの授業に提出 HDコースは休業明け2回目の授業中に宿題の問題の類題テストを実施する。 生物選択 なし
----	--

週刊 リアライズ vol.71

憤せずんば啓せず

子曰、「不憤不啓、不悱不發。・・・」

子曰はく、「しのたま憤せずんば、ふん啓せず、けい悱せずんばひ發せず。はつ・・・」

先生(孔子)がおっしゃることには、「(わかりそうでわからず)ワクワクしているのでなければ、指導しない。(言えそうで言えず)口をモグモグさせているのでなければ、教えない。

「論語」が書かれたのは、およそ2500年前ですが、「学ぶ」ことについての本質的な課題は、すでに山積していたのだと思われます。

「分かる」ことをいい加減にする。「分か」ったつもりになって、何もしない。「分か」っていない人に教えようとも、本人に「分か」ろうという気持ちがない。そんな人にどれほど語ろうとも、何一つ身につくものはない。

逆に、本当に分かろうという意欲のある人に、「学び」の場はいつも開かれています。

今週、金曜日、7限終了後、**進学学年集会**、アゴラにて。

週刊 リアライズ vol.72

ちょっとしたできること

先日、テレビで、ラグビーの五郎丸選手がこう語っていました。

「成績が振るわない時期、監督から注意される言葉は全くブロック(耳をかさない)でしたね。でも、トレーニングアシスタントをつけるから、と言われ、その人(女性)の言葉を聞いていると、それなら自分にもできる、ということがあったんです。」

そのアシスタントは、五郎丸さんがキックに至る過程の動作パターンを分析し、要素ごとにキックを成功した時と成功しなかった時の違いが分かる表を提示したそうです。五郎丸さんができると言ったのは、その要素の〇×を自分でもつけるということでした。そんなちょっとしたことが、成功につながる。

自分にできるちょっとしたことをみすごしていませんか。自分にできるちょっとしたことを見つけましょう。

新年、みんな心に思うところがあると思います。心新たに、この一年を始めましょう。

3年はこれからが本番。センター試験から共通テストへの移行が気になる場所ですが、それについては裏面の記事を読んでください。